

11 / 24 例会スナップ



Rotary 東京池袋豊島東ロータリークラブ

2991回 第15回例会 2022.12/1

Rotary Club of Tokyo Ikebukuro Toshima-East

Weekly Report

会長:小泉博明 幹事:石川宜司 RI会長:ジェニファーE.ジョーンズ 第2580地区ガバナー:嶋村文男

RI2022-2023年度テーマ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実か どうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるか どうか

イマジンロータリー

禅語

啐啄同時(そったくどうじ)

鳥の卵がかえる時、雛が内から突くのを「啐」といい、親鳥が外からつつくの「啄」といいます。この言葉は、教育では師弟の関係を表すものとして使われます。機を得て両者相応する得難い好機のことです。クラブの発展にも好機を活かすことが肝要です。

本日の例会

12月1日(木) 12:30~13:30
社会奉仕フォーラム

次回の例会

12月8日(木) 12:30~13:30
クラブ協議会③

11月24日 例会報告

司会 衣笠会員
開会点鐘 小泉会長
四つのテスト ロータリーソング
ソングリーダー 廣内会員



11 / 24 例会

- ☆会員総数 38名
- ☆出席規定適用者数 28名
- ★本日の出席者総数 27名
- ★" 免除者出席数 8名
- ★本日の出席率 75%
- ☆本日のゲスト
- 尾崎由比子氏 (中央分区ガバナー補佐/東京丸の内ロータリークラブ)
- 吉田秀樹氏 (東京丸の内ロータリークラブ会長)

米澤信明氏 (佐藤久雄会員ゲスト)
檀浦明美氏 (佐藤久雄会員ゲスト)
今村泰子氏 (佐藤久雄会員ゲスト)

会長報告

第14回例会 (2022.11.24)

ユネスコの無形文化遺産に、日本の伝統的な盆踊りや念仏踊りで構成する「風流踊」が登録されることになった。念仏踊りは一遍聖により各地に普及したものであり、仏教と日本の民族宗教が結びつき盆踊りとなり、「風流踊り」となったのであろう。ここに伝統を引き継ぐ担い手がいたのである。

さて歌舞伎は、出雲阿国が京都でかぶき踊り始め、女歌舞伎が生まれた。その後江戸幕府の取り締まりにより若衆歌舞伎、そして野郎歌舞伎へと変遷した。今では、伝統を継承しつつもスーパー歌舞伎では、アニメの『ワンピース』が上演され、更にはヴァーチャルな初音ミクとのコラボレーションまである。伝統と革新、不易と流行と言うが、伝統を維持するためには、革新が必要であり、何が不易であるかを問い続けなければならない。ロータリーも、創立の精神を活かしつつも変革し、発展していくものであろう。

幹事報告

- 12月1日の例会後、臨時総会を開催致します。ご出席お願い致します。
- 12月15日の例会時、台北東海RCと友好クラブの調印式を行います。また、先方の会長、幹事、国際奉仕委員長をランチ(花むさし)にお招きし、顔合わせを行います。出席いただける方は事務局までお知らせください。

12月お祝い

会員誕生日 村上芳明
石川宜司
小林征夫
榊原一久
皆出席年 35 中川 武
3 細田新子

B級ゴルフ同好会報告

11月27日(日) 埼玉県のミッションヒルズカントリークラブで、コンペを開催しました。

すごく難しいコースで、笑いが止まらないくらいのバッドな出来でしたが、お天気に恵まれ、よいメンバーと楽しくプレーできました。



バナー交換報告

11月7日(月) 小山会員、ワンチャイロータリークラブにてバナー交換を行いました。



11月24日 出演者紹介

11月24日(木)例会

— Program —

- ♪愛のあいさつ エルガー
- ♪ピアノ三重奏曲 第4番 《街の歌》作品11 変ロ長調
ベートーヴェン
- 1 Allegro con brio
- 2 Adagio
- 3 Allgretto Tema con variazioni
- ♪舟歌 ホフマン
- ♪我が母が教えたまひし歌 ドボルザーク
- ♪チャルダッシュ モンティ

演奏 {つくばサロンコンサート}

野末あけみ -ヴァイオリン-

東京藝術大学器楽科卒業。長野県出身。3歳よりヴァイオリンを始め、「スキメソッド テンチルドレン」として、アメリカ合衆国26都市を訪問演奏。東京藝術大学在学中、優秀者として選抜され、講師陣により編成される藝大フィルハーモニア管弦楽団とソリストとして共演。また「藝大バウハカンタータクラブ」に所属し、小林道夫氏の元、バッハの音楽及びそのアンサンブルの研鑽を積み、卒業後、(株)神田&カンパニーに所属しながらリサイタル、ジョイントコンサート等の演奏活動をする。結婚を機につくばへ転居。5人の子育ての経験に基づき、2006年に「本格的な生の音楽を日常生活の一部に！」をコンセプトに毎月第3金曜日に《つくばサロンコンサート》をつくばに縁のある演奏家仲間と開始。今年で15年目を迎える。現在、後進の指導と共に、室内楽を中心に演奏活動をしている。ヴァイオリンを篠崎育永、佐田充正、免束龍夫、天満敦子、の各氏に、バロックヴァイオリンを戸田薫氏に師事。《つくばサロンコンサート》代表、茨城演奏家連盟会員、東京藝術大学同声会茨城支部副支部長、茨城大学非常勤講師。音楽家とパフォーマーの為のメンタルトレーニング認定講師。

松永みづほ -チェロ-

東京芸術大学卒業。元東京音楽大学オーケストラ研究員、同附属高等学校非常勤講師。フリー奏者として、オーケストラ、室内楽のコンサート、テレビ、ラジオの音楽番組に多数出演する。現在自宅にてチェロの指導を行う一方、リサイタル、ジョイントコンサート等、独奏、室内楽を中心とした演奏活動を行っている。つくば朝のサロンコンサート、トリオセフィールメンバー。コンサートシリーズ(チェロの調べとともに)を展開。チェロを堀江泰氏、三木敬之、室内楽をH=ヒュウグ・ロジェ、黒沼俊夫、浦川直也、ピクチャー・ローゼンバウム各氏に師事。

山口 泉恵 -ピアノ-

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学(ピアノ演奏家コース)卒業。同大研究科修了。フライブルク音楽大学のエルザ・コロディンによるシヨパン・マスターコースを修了。NHK 新人音楽オーディションに合格。2003年よりルー・マニアにて国立トウルグムレシユ交響楽団(尾崎善也指揮)、国立デュ・リパッティ交響楽団と共演を重ね、作曲家B.チーキー氏の薫陶を受ける。これまでに吉水利子、小島久里、中山靖子、佐藤由紀子、弘中孝の各氏に師事。現在、水戸三高および東京音大非常勤講師として後進の指導にあたりながら、各地でソリスト、室内楽奏者として活動している。日本演奏連盟会員、全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。

